

よさこい楽しんでいきます

7月から始まったよさこい教室。「南中ソーラン」を踊り始めて約4カ月となりました。振り付けもしっかり覚えて曲がかかるとついつい踊りだしてしまう姿も見られます。踊りの中でフォーメーションが変わったり、自分だけのポーズをとったりと、ひまわり組らしさがあふれています。きれいな着物柄の法被を着て踊ると更にやる気もアップして気合の入った「南中ソーラン」になっていますよ。



イメージがどんどん膨らむそんごっこ

そんごっこをして遊ぶ中で「武器をつくる!」「お面が足りないよね」など一人一人必要な物、作りたい物を考えて作るようになりました。その中で友達が作った武器に刺激を受ける姿が見られ、素材の切り方や色塗りなどを工夫していました。できたものをお互い誇らしげに見せ合っていましたよ。洋服作りでは同じイメージを持って「ここは切った方がいいよね。」など意見を出し合い協力して一つの物を作っていく姿が見られ、どの子も生き生きとしていました。

作った物を使って実際に劇ごっこをしてみると、雰囲気も出て更に楽しく遊ぶことができました。まだまだ作りたい物もある様で子ども達と話し合いながら楽しんでいきたいなと思っています。

